

欧州における最前線の木造建築と木材利用の普及状況

- 木造の量産化とハイブリッド構造 -

2023年9月、鈴工CLT R&Dラボ主催でイタリア、オーストリア、フィンランドを対象に、欧州における木造建築及び木材利用の視察を行いました。本報告会では、日本における木造建築及び木材利用の更なる普及を目指し、欧州で視察した最先端の木造建築や工場等を計3回の報告会で紹介をします。最終となる視察報告会の第3弾では「木造の量産化とハイブリッド構造」をテーマに、欧州最前線の情報から、視察によって見えた木造普及の課題や木材利用に関する展望を議論します。

2023年12月12日(火)

15:00 - 17:30

第一部/第三部:講演、パネルディスカッション

登壇者の紹介



牛場 正人

(株)鈴工 代表取締役社長
鈴工 CLT R&Dラボ理事長



田中 美守

三田工業(株) 代表取締役社長



稲垣 法信

(株)稲垣鉄工 代表取締役
三重県鉄構工業協同組合
副理事長



井上 裕依子

井上電設株式会社
取締役 企画室長



上原 耕

(株)大林組設計本部
木造木質設計推進部長
兼プロポーザルマネジ
メント部長

大手ゼネコンに勤務後、2019年より現職、2022年よりCLT R&Dラボ理事長に就任。CLT製造に関する機械設備(ラミナー製材、マザーボード製造、パネルプレカット、木質系建築CAD等)をワンストップで販売。

スチールカーテンウォール動物園向け獣舎、防水扉、航空機格納庫の大型扉スティールファブリケーター等の主材が鉄を使ったオーダー製品の設計・製造・施工を行う。将来的に木造・木質建築と鉄の融合への展開にも取り組む。

大臣認定 Hグレードを保有。社員数50名の内、女性が40%、平均年齢29歳。高い機動力と柔軟性で大手ゼネコンからの高評価を獲得。今後はTEKLA 3D CADによる木造・木質・ハイブリッド建築の設計・製作・施工までのワンストップ化を目指す。

建築設計事務所に勤務後、2013年井上電設(株)入社。CLT工場を初め、木材産業を中心に集塵装置・環境リサイクル機器の設計・製造・施工を一連で提供。木質バイオマス利活用の広報等に取り組む。

「科学と芸術の狭間を歩く」をテーマに建築、アート、プロダクト、グラフィック等広域でデザイン活動を行う。IFA 'Design award silver, Garman design award コルペール・ルイ・ヴィトン賞 SDA賞、G賞等多数受賞。



田中 初太郎

清水建設(株)設計本部
構造設計部4部 副部長

1996年清水建設入社。有明体操競技場で大断面集成材を活用した張弦梁による木質大空間構造を担当。その後も鉄とのハイブリッド構造を中心に木の長所を活かした構造デザインで多彩な空間づくりに取り組む。



細井 昭男

ランドブレイン(株)
都市造形研究所 所長

1999年株式会社都市造形研究所入社。2020年9月執行役員社長。2023年7月より現職。名古屋を拠点に建築設計活動。担当案件は武豊町民会館ゆめたろうプラザどんぐりの里いなぶ大屋根広場、汐田の家エコハウス138ピオトップ他。



海老澤 渉

(株)三菱地所設計 R&D 推進部 木質建築ラボ CE
鈴工 CLT R&D ラボ CE

2007年三菱地所設計入社。2016年三菱地所CLTユニット(現関連事業推進部木造木質化事業推進室)設立、2020年MEC Industry設立。2022年三菱地所設計R&D推進部内に木質建築ラボを設立し、現在に至る。



坂口 大史

日本福祉大学建築バリアフリー専任教授
鈴工 CLT R&D ラボ所長

中大規模木造建築設計計画、フィンランドの中高層木造建築、木質化による創造性や心理・身体的効果等について研究。森と都市の連関による持続可能な社会の構築に向けて、教育・研究・設計活動に奮闘中。

申し込み用 QR コード



申し込み用リンク

https://docs.google.com/forms/d/e/1FAIpQLScr9zSPMoffhw2K27GgnJq.ygQf57hm0RPb5zoltBbpBcYFrQ/viewform?usp=pp_url

注意事項

- 先着 300 名になります。
- リンクの再配布は禁止とします。
- Zoom ミーティングでの開催になります(名前が表示されず)